

- 問1 金銭の貸し借りや損害賠償、土地の境界線といった「個人と個人の間の争い」を解決することを目的として行われる裁判を何といいますか。
(2018年 茨城県公立入試 類似)

1. 民事裁判

2. 刑事裁判

3. 行政裁判

4. 弾劾裁判
- 問2 国会における法律案と予算案の審議手続きの記述として、予算案にのみ適用される憲法上のルールはどれですか。
(2023年 山形県公立入試 類似)

1. 必ず衆議院から先に審議を開始しなければならない

2. 内閣が案を作成し、国会に提出する

3. 衆議院で可決され、参議院で否決された場合に衆議院で再可決できる

4. 衆議院と参議院の議決が一致しない場合に両院協議会を開くことができる
- 問3 日本の国会において、衆議院は参議院に比べて「国民の意思をより密接に反映しやすい」とされています。衆議院と参議院の制度の違いを整理したとき、衆議院について述べた説明として適切なものはどれですか。
(2019年 福岡県公立入試 類似)

1. 全議員の半数が3年ごとに入れ替わる仕組みとなっており、常に新しい世論を取り入れることができる。

2. 参議院よりも任期が長く、かつ解散がないため、長期的な視点から国民の要望に応えることができる。

3. 選挙権を持つ年齢が参議院よりも低く設定されており、若者の意見を政治に反映させやすい。

4. 参議院よりも任期が短く、かつ任期途中の解散があるため、選挙を通じて国民の審判を受ける機会が多い。
- 問4 国会における法律案の審議において、衆議院で可決された案が参議院で否決された場合でも、衆議院で再び可決することで法律を成立させることができます。この「再可決」による法律成立のために必要な条件として正しいものはどれか。
(2017年 富山県公立入試 類似)

1. 衆議院の出席議員の3分の2以上の多数による可決

2. 両院協議会において出席者の3分の2以上の同意を得ること

3. 衆議院の総議員の3分の2以上の多数による可決

4. 衆議院の出席議員の過半数の多数による可決
- 問5 国会は、内閣が諸外国との間で結んだ約束事（条約）を事後、あるいは事前に認める権限を持っています。この手続きに関連する説明として、国会の役割を正しく述べたものはどれですか。
(2017年 福岡県公立入試 類似)

1. 他国との交渉の場に直接出席し、条約に署名する。

2. 条約が国内法よりも優先されるかどうかを最終決定する。

3. 条約の締結を命じるための解散総選挙を内閣に要求する。

4. 内閣が締結した条約の内容を審議し、承認を与える。
- 問6 日本の議院内閣制において、衆議院で内閣不信任の決議案が可決された場合、内閣が取らなければならない行動として正しいものはどれですか。
(2021年 静岡県公立入試 類似)

1. 内閣総理大臣が交代し、閣僚はそのまま職務を継続する。

2. 10日以内に衆議院を解散するか、または内閣総辞職をする。

3. 直ちに最高裁判所に決議の無効を訴え、判断を仰ぐ。

4. 参議院の同意を得て、内閣の存続を決定する。
- 問7 日本の司法制度において、下級裁判所の一つに分類され、原則として第一審の裁判を担当する裁判所を何といいますか。
(2021年 滋賀県公立入試 類似)

1. 簡易裁判所

2. 最高裁判所

3. 地方裁判所

4. 高等裁判所
- 問8 2009年から導入された、有権者からランダムに選ばれた一般の国民が、第一審の重大な刑事裁判に参加し、被告人の有罪・無罪や刑罰の内容を裁判官と決定する日本の制度を何といいますか。
(2025年 岩手県公立入試 類似)

1. 行政訴訟制度

2. 裁判員制度

3. 陪審制

4. 検察審査会制度
- 問9 法律案の議決において、衆議院と参議院で異なる判断がなされた場合に認められている「衆議院の優越」の仕組みとして、正しいものはどれですか。
(2024年 長野県公立入試 類似)

1. 衆議院と参議院で議決が分かれたときは、参議院の議決を尊重したうえで、最終的に最高裁判所が憲法に適合するか判断する。

2. 衆議院で可決し、参議院でこれと異なる議決をした場合、衆議院で出席議員の3分の2以上の多数で再び可決すれば、法律となる。

3. 両議院の議決が一致しない場合、必ず両院協議会を開かなければならず、そこで意見がまとまらない限り法律案は廃案となる。

4. 法律案の審議において衆議院と参議院の意見が食い違った場合、内閣総理大臣が最終的な裁定を行い、どちらの議決を優先するか決定する。
- 問10 18世紀に『法の世界』を著し、国家の権力を「立法・行政・司法」の三つに分けることで、権力の集中と乱用を防ぐべきだと説いたフランスの思想家は誰か。
(2017年 静岡県公立入試 類似)

1. ルソー

2. マルクス

3. モンテスキュー

4. ロック
- 問11 最高裁判所裁判官の国民審査という制度が設けられている背景や目的として、最も適切な説明はどれですか。
(2017年 岐阜県公立入試 類似)

1. 国会による「弾劾裁判」の手続きを補完し、裁判員制度とともに一般市民が全ての裁判に関与できるようにするため。

2. 内閣総理大臣が最高裁判所長官を指名する権限を制限し、三権分立における国会の優位性を確保するため。

3. 行政による裁判官の任命プロセスを簡略化し、国民が代わって全ての裁判官を選挙で選ぶようにするため。

4. 最高裁判所は、法律などが憲法に違反していないかを判断する終審裁判所としての強い権限を持つため、国民の意思による監督が必要だから。
- 問12 ある年の10月31日に衆議院議員総選挙の投票が行われ、その後、11月10日に国会が召集されたとする。このように、総選挙後の一定期間内に召集される国会において、日本国憲法の規定に基づき必ず行われる手続きはどれか。
(2025年 群馬県公立入試 類似)

1. 翌年度予算の審議・議決

2. 最高裁判所裁判官の国民審査

3. 内閣総理大臣の指名

4. 条約の調印
- 問13 最高裁判所が「一票の格差」を憲法違反と判断することがある理由として、最も適切な説明はどれですか。
(2020年 千葉県公立入試 類似)

1. 憲法には、衆議院と参議院の議員定数は常に同数でなければならないと記されているから。

2. 人口が少ない地域の意見を保護することが、民主主義の基本原則だから。

3. 一票の重みの差が著しい場合、全ての国民を平等に扱うという法の下の平等の原則が損なわれるから。

4. 選挙区ごとの議員数が異なると、議院内閣制が維持できなくなるから。
- 問14 日本の刑事裁判における適正な手続きを守るための仕組みについて、捜査機関が被疑者を逮捕したり、家宅捜索を行ったりする際に、原則として裁判官が発行する文書を必要とする原則を何というか。
(2023年 香川県公立入試 類似)

1. 罪刑法定主義

2. 黙秘権

3. 起訴独占主義

4. 令状主義